

平成26年度 学校関係者評価委員による学校評価のまとめ

平成26年度も学校教育目標である「知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成」にむけ、教職員一丸となって取り組んでまいりました。また、1学期末に実施した保護者アンケートの結果を受け、教育活動を行ってきました。学年末にあたり本校職員が自己評価をした総合評価が適切であるか、学校関係者評価委員の方に評価していただいたところ、以下のようにになりました。

1 資料について
 ○ 学校の自己評価の観点
 【 A：ほぼ達成（90%以上） B：おおむね達成（80%） C：やや不十分（60%） D：不十分（50%以下） 】

2 評価者による評価について
 ○ 評価欄にA B C Dの評定を記入してください。
 【 学校の自己評価が妥当である → 学校の自己評価と同じ評定 】
 【 努力や成果が見られる → プラス評定をつける （例） D→C C→A B→A 】
 【 不十分な点がある → マイナス評定をつける （例） A→B A→C B→C 】

<自己採点の算出方法>
 (例)
 A + B → 44 + 45 = 89
 総合評価 → B とする。

3 意見欄に成果、課題、ご意見、お気づきの点等を記入してください。

No.	内 容	A	B	C	D	総合評価	評価者5名ごとの評価
I 進んで学ぶ子（知）							
1	子どもたちの学力は、身につけていますか。	44	56	0	0	A	妥当である 5
2	子どもたちは、毎週配付される学習予定表をよく利用していますか。	100	0	0	0	A	妥当である 5
3	子どもたちは、家庭学習の時間のめやす以上（低30分、中45分、高60分）取り組んでいますか。	50	50	0	0	A	妥当である 5
4	子どもたちは、学校の勉強がよくわかっていますか。	0	88	12	0	B	妥当である 5
5	教師は、分かりやすく工夫して教えていますか。	11	89	0	0	B	妥当である 4 努力の成果が見られる 1
II 心豊かな子（徳）							
1	子どもたちは、家庭や地域の中であいさつがよくできていますか。	30	70	0	0	A	妥当である 4 不十分な点がある 1
2	子どもたちは、いじめのない楽しい学校生活を送っていますか。	100	0	0	0	A	妥当である 5
3	子どもたちは、家庭で英語や外国の文化について話題にしたことがありますか。	20	60	20	0	B	妥当である 4 不十分な点がある 1
4	学校の教室・廊下・校庭等がきれいになっていますか。	10	90	0	0	A	妥当である 5
5	教職員は、あいさつや電話対応が適切ですか。	100	0	0	0	A	妥当である 5
III 明るくたくましい子（体）							
1	子どもたちは、家庭や地域で週3回以上、体を動かして遊んだり運動したりしていますか。	40	60	0	0	B	妥当である 4 努力の成果が見られる 1
2	子どもたちは、早寝早起きなど規則正しい生活や食の大切さ（好き嫌い、マナー、感謝の心）が身につけていますか。	20	70	10	0	B	妥当である 5
3	子どもたちは、交通ルールを守り登下校や正しい自転車の乗り方ができていますか。	30	70	0	0	A	妥当である 5
4	子どもたちは、自分のめあてをもち、学校の学習や行事に一生懸命取り組んでいますか。	70	30	0	0	A	妥当である 5
5	教師は、子どもたちの体力向上に向け、熱心に取り組んでいますか。	60	40	0	0	A	妥当である 5

IV 自由記述（その他お気づきの点がありましたら、ご記入ください。）

- ・15日の文化ホールでの舞台芸能発表会のことを村君地区外の方から聞きました。「インフルエンザで5・6年生が欠席していた中で下級生が一生懸命やっていて、とても上手だった。よかった。」と聞き、誇らしく思いました。村君小が英語に力を入れていることが広くPRできてよかったと思います。
- ・子どもに対する親の期待度が高く、保護者の評価が多少厳しくなっているようですが、個々の指導が行き届き、子ども達がよく頑張っている様子が伺えます。英語に関しては、恵まれた環境にありながら、「英語村友・遊・プラザ」がフルに生かせず、保護者の関心を高めるにはどうしたらよいか課題だと思います。